

本屋の「今」が分かる！ 書店員さんのちょっとためになる情報誌

DAIWA LETTER 53号

特集

「新しい書店」はこうして誕生した

東京都：TSUTAYA 桜新町店

兵庫県：ファミリーマート + 西村書店 加西店

店長
ダイハツ書房 高槻店 岡本歩さん

プロフェッショナル

特集

整え系フィットネスと書店
TSUTAYA 桜新町店



特集

コンビニと完全一体化した書店

ファミリーマート + 西村書店 加西店



プロフェッショナル

株式会社ダイハツ書房 高槻店
岡本 歩さん

お客様が喜んでくれることを楽しんでやりたい。

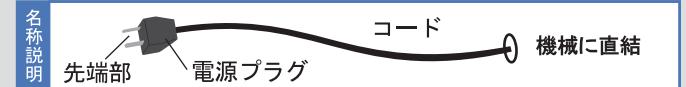


裏面

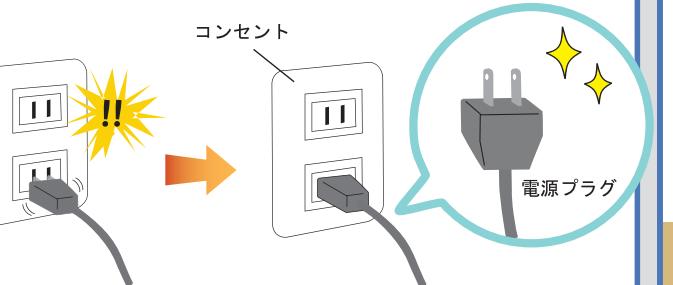
電源コード2つのポイント / 社長のつぶやき

今すぐチェック! 電源コード2つのポイント

普段何気なく使用している電源コード、長い間そのままになってしまいませんか？気が付かないうちに電源プラグにほこりが溜まっていたり、コード内の断裂による接触不良を起こしている場合があります。電源コードの取扱い方法やポイント等をおさらいし、日頃から安全快適な作業環境づくりを心掛けましょう。



1 電源プラグが緩んでいませんか？



スイッチを切ってから電源プラグを抜き、ほこりやゴミを取り除いて下さい。日頃からこまめな清掃・点検をお願いいたします。

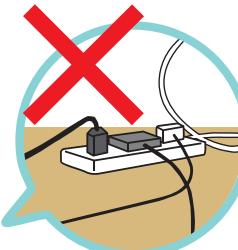
こんな時はすぐに技術部までご連絡ください！

- 電源コードやプラグが熱を持っている
- 電線がむき出しへなっている
- 電源プラグ先端部がぐらついている



▲写真のように先端部が曲がっている場合はご連絡下さい！

2 タコ足配線や15A以下の延長コードを使用しないでください。



電源は直接、壁のコンセントからお取り下さい。やむなく延長コードをお使いの場合は、定格125V-15A以上のものご利用ください。

些細なことでも構いません。
シュリンカーについての不明点・疑問点は下記までご連絡ください。

東京本社:03-3558-8131
大阪支店:06-6190-5731

社長のつぶやき

お陰様で弊社は2018年2月で創業41年を迎えます。創業時を振り返ると、当時は新店ラッシュが華々しく続き、多店舗展開に挑戦する書店の出現で業界は活気に溢れていました。次々と発売されるコミックスからヒット作品が続出し、店内は新刊の日々の平積みや、壁一面の面陳で彩られ、老若男女で賑わっている状況でした。しかし、デジタル情報化時代に突入するとマーケット環境は激変し、1997年をピークに出版売上や書店数の減少が始まり、現在では半減となってしまいました。我々も市場の変化に遅れを取ることなく事業を開拓してきたつもりでしたが、現状を目の当たりにするにつけて「書店様繁盛支援企業」と謳っておきながら、メーカーとして製品の情報を届けていたに過ぎなかつたという無力さを痛感します。今こそ書店様の立場に立つて弊社がすべき仕事を考えなくてはと思っています。

その一つとしてダイワレターがあります。ダイワレターの使命は、皆様に本当に参考になる価値ある情報を届けることだと思っていました。今までにない独創的な取り組みをされている書店様、書店員様を見つけ出し、たくさんの成功事例として掲載することです。この書店様の立場に立つて弊社がすべき仕事を考えなくてはと思っています。

まず担当営業が全国津々浦々のお店に出向きお客様と接点を持ち良好な関係を築くことにはじまり、きめ細やかな工夫をしている書店様や書店員様を見つけ出すこと、そして何より取材にあたっては貴重なお時間を頂戴する事になる訳でして、お客様のご協力が必要不可欠です。この業界に40年もお世話になり、身近な存在となり、お役に立ちたいと思っているダイワハイテックが書店様から本当に必要とされているか、信頼を頂いているのかが問われます。新年を迎えて、気持ちも新たに「書店様繁盛支援企業」としていかにすれば皆様のお役に立てるかという想いのもと、社員一丸となりダイワレター作りに取り組んでいく所存です。

取材:高瀬康子・有賀里紗・古瀬あゆみ
編集:高瀬康子
デザイン:矢内明歌
校正:有賀里紗・古瀬あゆみ

お便り
お待ちしています★

DAIWA LETTER[ダイワレター]のご感想や、今回の取材店さんへのメッセージを募集しています。
宛て先:〒174-0043 東京都板橋区坂下1-34-27 ダイワレター係まで！
(e-mail:info@daiwa-hi.co.jp)でも承っております！)
東京本社:〒174-0043 東京都板橋区坂下1-34-27 大阪支店:〒564-0062 大阪府吹田市垂水町3-2-1
TEL 03(3558)8131(代) FAX 03(3558)8132 TEL 06(6190)5731(代) FAX 06(6190)5732

多国語のメンテナンス機種
全機種



代表取締役
大石 孝一



特集 「新しい書店」はこうして誕生した

整え系フィットネスと書店 TSUTAYA 桜新町店（東京都）

として新しく生まれ変わった。TSUTAYA Conditioningの顧客価値創造室の塩谷寛氏にお話を伺った。



株式会社 TSUTAYA
顧客価値創造室 室長
塩谷寛さん(34歳)
(株)TSUTAYA の事業企画の責任者を務め、TSUTAYA Conditioning の事業責任者。
【店舗】DATE
〒154-0014 東京都世田谷区新町2-38-16
TEL: 03-5426-2828

フィットネスだけじゃない！書店部分もコンセプトにあわせてリニューアル。



この新サービスを思いついた時が最もわくわくしました。桜新町店のオープン直前は、期待と不安が入り混じり眠れませんでしたね。



セルフレジ

TSUTAYA では積極的にセルフレジの導入を進めている。桜新町店もリニューアルを機にセルフレジ3台を導入。(有人レジ2台) 業務効率化を図り、TSUTAYA Conditioningへの入会アテンドに人員を配置。

買えるのはここだけ



2階のエントランスには TSUTAYA Conditioning 会員が自由に飲めるオーガニックハーブティが設置されている。週替わりで様々なフレーバーが楽しめる。

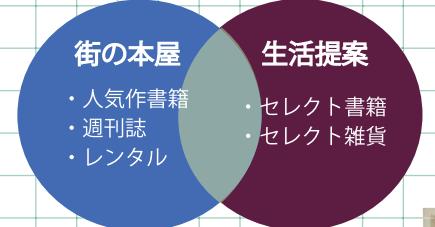


なんとこのメーカーの茶葉はまだ流通しておらず、全国で買えるのはここ桜新町店だけ！随所にこだわりがちりばめられている。

「整え」系の書店とは



「生活提案業」を目指し、様々なコンセプトの店舗を開拓する TSUTAYA。その中で桜新町店は、駅前書店としてジャンルごとの書籍販売・レンタルといった「街の本屋」の機能を残しつつ、「生活提案」を取り入れた書店である。これもまた挑戦のひとつと塩谷さん。



運動・食・美・知

運動・食・美・知の4つの軸からの生活提案を発信。「整える」をテーマにした様々な書籍を会員は自由に読むことができる。例えば、雑誌『ターザン』は5年分のバックナンバーを取り揃える。自宅でも読めるよう1階書店での販売もしている。書店併設ならではの仕組みとなっている。



" TSUTAYA Conditioning "

レッスン・イベント数 100 ~ 150 本 / 月

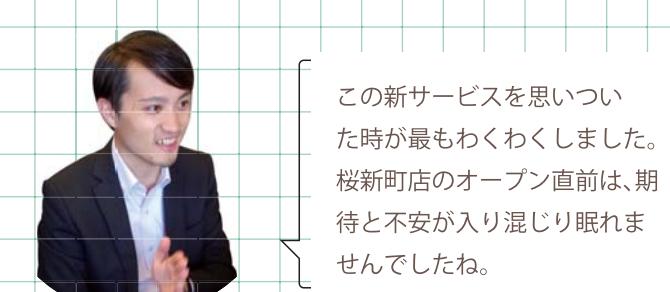


TSUTAYA Conditioning のプラン
イメージカラーは癒しを連想させるターコイズグリーン。



そこで塩谷さんが目を付けたのが30~40代の女性であつた。仕事や子育ての真っ最中でジムにいけない層である。コ

ンセプトを「鍛える」ではなく「整える」に置くこと、スタジオレッスン時間を工夫することでこの層を獲得できることがわかった。



この新サービスを思いついた時が最もわくわくしました。桜新町店のオープン直前は、期待と不安が入り混じり眠れませんでしたね。

セルフレジ

TSUTAYA では積極的にセルフレジの導入を進めている。桜新町店もリニューアルを機にセルフレジ3台を導入。(有人レジ2台) 業務効率化を図り、TSUTAYA Conditioningへの入会アテンドに人員を配置。

買えるのはここだけ



2階のエントランスには TSUTAYA Conditioning 会員が自由に飲めるオーガニックハーブティが設置されている。週替わりで様々なフレーバーが楽しめる。

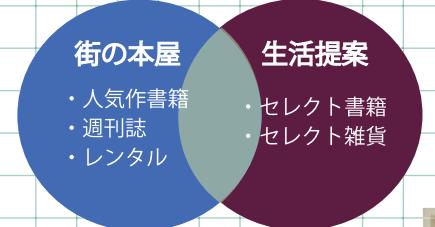


なんとこのメーカーの茶葉はまだ流通しておらず、全国で買えるのはここ桜新町店だけ！随所にこだわりがちりばめられている。

「整え」系の書店とは



「生活提案業」を目指し、様々なコンセプトの店舗を開拓する TSUTAYA。その中で桜新町店は、駅前書店としてジャンルごとの書籍販売・レンタルといった「街の本屋」の機能を残しつつ、「生活提案」を取り入れた書店である。これもまた挑戦のひとつと塩谷さん。



運動・食・美・知

運動・食・美・知の4つの軸からの生活提案を発信。「整える」をテーマにした様々な書籍を会員は自由に読むことができる。例えば、雑誌『ターザン』は5年分のバックナンバーを取り揃える。自宅でも読めるよう1階書店での販売もしている。書店併設ならではの仕組みとなっている。

この新サービスを思いついた時が最もわくわくしました。桜新町店のオープン直前は、期待と不安が入り混じり眠れませんでしたね。

セルフレジ

TSUTAYA では積極的にセルフレジの導入を進めている。桜新町店もリニューアルを機にセルフレジ3台を導入。(有人レジ2台) 業務効率化を図り、TSUTAYA Conditioningへの入会アテンドに人員を配置。

買えるのはここだけ



2階のエントランスには TSUTAYA Conditioning 会員が自由に飲めるオーガニックハーブティが設置されている。週替わりで様々なフレーバーが楽しめる。

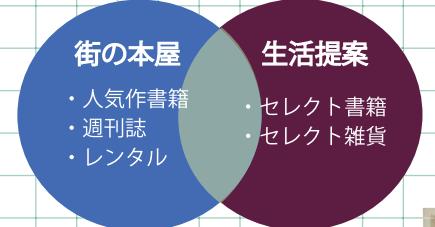


なんとこのメーカーの茶葉はまだ流通しておらず、全国で買えるのはここ桜新町店だけ！随所にこだわりがちりばめられている。

「整え」系の書店とは



「生活提案業」を目指し、様々なコンセプトの店舗を開拓する TSUTAYA。その中で桜新町店は、駅前書店としてジャンルごとの書籍販売・レンタルといった「街の本屋」の機能を残しつつ、「生活提案」を取り入れた書店である。これもまた挑戦のひとつと塩谷さん。



運動・食・美・知

運動・食・美・知の4つの軸からの生活提案を発信。「整える」をテーマにした様々な書籍を会員は自由に読むことができる。例えば、雑誌『ターザン』は5年分のバックナンバーを取り揃える。自宅でも読めるよう1階書店での販売もしている。書店併設ならではの仕組みとなっている。

この新サービスを思いついた時が最もわくわくしました。桜新町店のオープン直前は、期待と不安が入り混じり眠れませんでしたね。

セルフレジ

TSUTAYA では積極的にセルフレジの導入を進めている。桜新町店もリニューアルを機にセルフレジ3台を導入。(有人レジ2台) 業務効率化を図り、TSUTAYA Conditioningへの入会アテンドに人員を配置。

買えるのはここだけ



2階のエントランスには TSUTAYA Conditioning 会員が自由に飲めるオーガニックハーブティが設置されている。週替わりで様々なフレーバーが楽しめる。

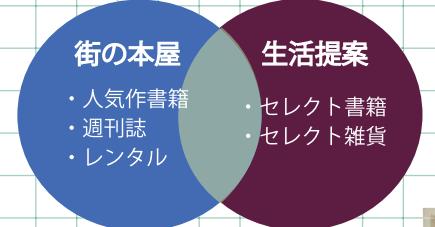


なんとこのメーカーの茶葉はまだ流通しておらず、全国で買えるのはここ桜新町店だけ！随所にこだわりがちりばめられている。

「整え」系の書店とは



「生活提案業」を目指し、様々なコンセプトの店舗を開拓する TSUTAYA。その中で桜新町店は、駅前書店としてジャンルごとの書籍販売・レンタルといった「街の本屋」の機能を残しつつ、「生活提案」を取り入れた書店である。これもまた挑戦のひとつと塩谷さん。



運動・食・美・知

運動・食・美・知の4つの軸からの生活提案を発信。「整える」をテーマにした様々な書籍を会員は自由に読むことができる。例えば、雑誌『ターザン』は5年分のバックナンバーを取り揃える。自宅でも読めるよう1階書店での販売もしている。書店併設ならではの仕組みとなっている。

